

令和 8 年度 山形市郷土館運営協議会

日 時 令和 8 年 7 月 9 日 (木)
午前 10 時 30 分～
会 場 山形市役所 11 階 1101 会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 報 告

- ・ 令和 7 年度山形市郷土館事業報告について (資料 1)

4 協 議

- ・ 令和 8 年度山形市郷土館事業計画(案)について (資料 2)

5 そ の 他

6 閉 会

令和8年度 山形市郷土館運営協議会委員名簿

任期：令和7年4月1日から令和9年3月31日まで

氏 名	職 業 等	備考
おばた けいすけ 小幡 圭祐	山形大学人文社会科学部 准教授	
こやま かずひこ 小山 和彦	山形県立博物館 館長	新任
さだひろ みつあき 貞弘 光章	山形市立病院済生館 病院事業管理者	欠席
さとう こと 佐藤 琴	山形大学学士課程基盤教育院 教授	副会長
さとう みよこ 佐藤 美代子	山形市立第三小学校 教頭	
しむら なおよし 志村 直愛	東北芸術工科大学芸術学部 歴史遺産学科 教授	
すがい めぐみ 須貝 恵美	山形市観光ボランティアガイド協会 運営委員	
やまのうち はげむ 山内 励	東海山形学園理事	会長

(五十音順)

事務局名簿

館長（兼）次長（兼）文化創造都市課長	後藤 好邦
課長補佐	齋藤 仁
課長補佐（兼）文化財係長	須藤 英之
主事	瀬尾 結希
地域おこし協力隊	岩吉 なつみ
地域おこし協力隊	杉本 聡子
郷土館職員	武田 喜好

令和 7 年度 山形市郷土館事業報告

1 入館者数（参考資料 1 参照）

令和 7 年度	令和 6 年度	前年比
44,407 人	42,653 人	+1,745 人 (+4%)

<解説>

- ・令和 7 年度の年間入館者数は、過去最多の 44,407 人（前年度比 4 % 増）
（令和 6 年度の年間入館者数は 42,653 人）
- ・1 月・2 月・3 月に関して、月別入館者数の最多を記録（参考資料 1・2 参照）。

2 展示事業

（1）常設展示

- ① 国指定重要文化財「旧済生館本館」の建物の魅力を紹介する展示
 - ・「旧済生館本館」移築復原工事に関する資料（2 階講堂）
 - ・4 階（通常非公開）の写真パネル（2 階講堂）
- ② 山形市の医療及び保健衛生の向上に果たした済生館の歴史に関する展示
 - ・江戸時代から現代にかけての医学関係資料及び医療機器（第 8 室）
 - ・ローレツ博士の遺品（第 2 室）
 - ・郷土出身の医療関係者に関する資料（第 3 室・第 4 室）
- ③ 山形市の歴史に関する資料の展示
 - ・江戸～明治期の地図や行政関係文書などの資料（第 1 室、1 階ロビー）
- ④ 東洋医学・西洋医学の歴史に関する展示
 - ・西洋医学・東洋医学に関する資料・医療機器（第 5 室・第 6 室）

（2）企画展示（第 7 室）

- ① 「令和 7 年度 山形市郷土館 新収蔵品展」

令和 6 年度に郷土館で寄贈を受けた資料を展示し、収蔵資料の周知及び活用を図った。併せて、7 月 26 日（土）にギャラリートークを開催。

<実績>

開催期間 7 月 19 日（土）～8 月 31 日（日）

展 示 物 往診かばん、検眼機器などの資料 6 点、書類 4 点

入館者数 4,364 人（期間中）

- ② 「令和 7 年度 山形市郷土館秋季企画展」

～いのちの息吹 やまがたの自然～

国指定特別天然記念物「カモシカ」や、須川河床の埋没林等山形市の自然に関する文化財の展示を行った。解説文には、海外からの来館者向けに英文説明を併記した。10 月 19 日（土）にギャラリートークを開催した。

<実績>

開催期間 令和 7 年 10 月 4 日（土）～11 月 16 日（日）

入館者数 7,215 人（期間中）

③ 「令和 7 年度 山形市郷土館冬季企画展」

～ZAQ, Then & Now 山形を見守る白い山たち～

山形市立図書館との共同展示とし、図書館所蔵の樹氷・蔵王温泉・蔵王スキー場などの冬の蔵王山に関する資料等、山形市の重要な自然遺産・観光資源の蔵王山について学べる展示を行った。1 月 31 日(土)に柳澤文孝山形大学名誉教授によるギャラリートークを開催。

＜実績＞

開催期間 令和 8 年 1 月 10 日（土）～2 月 8 日（日）

入館者数 2,067 人（期間中）

④ 「令和 7 年度 山形市郷土館文化財成果展」

令和 7 年度の山形城跡発掘調査成果や、新指定文化財を中心に、山形市の文化財に関する成果のパネル展示を行った。2 月 28 日（土）にギャラリートークを開催。

＜実績＞

開催期間 令和 8 年 2 月 14 日（土）～3 月 8 日（日）

主な展示物 ・令和 7 年度山形城跡発掘調査の成果パネル
・発掘調査出土品
・令和 7 年度新規指定文化財「木造釈迦如来坐像」
「銅造菩薩立像」紹介パネル

入館者数 3,141 人（期間中）

3 普及事業

（1）「郷土館だより」発行

① 部数

令和 8 年 3 月に第 100 号を発行（800 部印刷）

② 掲載内容

- ・寄稿文『予言！旧済生館本館が国宝になる日…』（東北芸術工科大学 歴史遺産学科 教授 志村 直愛 氏）
- ・「郷土館だより第 100 号の刊行にあたって」（山形市長 佐藤孝弘）
- ・郷土館だより第 100 号へのメッセージ（協議会委員他関係者の寄稿）

② 主な送付先（令和 7 年度実績） 439 部

博物館 83 部（83 ヶ所）
医療関係機関 42 部（42 ヶ所） など

③ その他

平成 18 年度より最新号をホームページにおいて PDF 公開している。

（2）「郷土館ナイトミュージアム」の開催

館内展示に係る見学機会の拡大と、闇夜に浮かび上がる「旧済生館本館」の普段と異なる魅力の発信により、来館者の増加を図る。

＜開館時間＞

通常 16 時 30 分を 20 時まで延長（第 3 回のみ 20 時 30 分まで延長）

＜実績＞

開催日時 第 1 回 4 月 1 2 日（土）424 人、4 月 1 3 日（日） 99 人
第 2 回 8 月 2 9 日（金） 68 人
第 3 回 1 0 月 2 5 日（土）157 人（この回のみ 20 時 30 分閉館）
第 4 回 2 月 1 3 日（金）213 人 計 961 人

(3) 「旧済生館本館」3・4階特別公開の開催

通常非公開の3・4階を特別公開することで、多くの来館者に「旧済生館本館」の魅力を伝える機会を提供することで来館者の増加を図る（有識者：小形利彦氏（元郷土館運営協議会委員））。

＜実績＞

開催日時：第1回 6月28日（土）10:30～12:00（有識者解説あり） 16人
第2回 9月27日（土）11:00～・13:15～（解説なし） 11人
第3回 10月25日（土）10:30～12:00（有識者解説あり） 18人
第4回 11月29日（土）11:00～・13:15～（解説なし） 17人
計 62人

(4) デジタルアーカイブの公開

山形大学附属博物館が中核館となる「山形アーカイブ実行委員会」に参加し、事業の一環として、郷土館収蔵資料の一部をデジタルアーカイブ化することで、文化財の適切な保存と鑑賞機会の拡大を図る。

＜実績＞

○写真 377点 ○地図 9点 ○絵葉書 12点 ○文書 38点

○絵画 11点 ○その他 5点 合計 452点

※令和7年度に55点を追加。

山形アーカイブ URL

<https://cherry.yum-archives.net/yamagata-archive/>



(5) スノーキャンドルライトアップ（冬の芸術祭連携事業）

山形市内の保育園児や市民に、事前に絵付をしてもらったプラスチックカップにLEDライトを入れ、郷土館の廻廊に展示しライトアップすることで、来館者の増加を図った。

＜実績＞

開催日時：2月13日（金）16:30～20:00 213人

(6) 黒木あるじ怪談会「寒い冬をもっと寒く... 山形市郷土館 冬の怪談会」

やまがた秋・冬の芸術祭連携事業として、山形在住の怪談作家・黒木あるじ氏を演者に迎え、郷土館で怪談会を開催し、市郷土館の周知と来館者の増加を図った。

＜実績＞

開催日時：1月30日（金）17:00～18:00 30人

(7) 団体等の見学への対応

＜団体入館者数＞

	令和7年度	令和6年度
団体数（団体）	68	115
見学者数（人）	1,835	3,296

主な見学団体：旅行会社によるツアーなどの一般（42団体 944人）

大学生（9団体 139人） 高校生（2団体 87人）

中学生（1団体 8人） 小学生（14団体 657人）

(8) 広報活動

市公式ホームページ、市公式フェイスブック、市公式LINE及び市広報での周知活動に加え、山形市郷土館独自のSNS（Facebook・Instagram）のアカウントを開設し、企画展、3・4階特別公開、季節ごとの風景、所蔵資料などについて120件の情報発信を行った。

(9) 郷土館の撮影・取材及び掲載への協力

テレビ番組や雑誌の撮影・取材に協力し、メディアを通じたPRを行った。

＜掲載等許可件数＞

	令和7年度	令和6年度
掲載許可	23件	23件
放送許可	4件	4件
所蔵資料閲覧件数	0件	0件
所蔵資料貸出件数	3件	0件

主な内容：NHK山形のニュース番組「やままる」、書籍「まっふる東北“27”」、書籍「まっふる山形“27”」、「旧岩崎邸庭園」の展示会で掲載など。

4 施設の維持管理

- ・郷土館内外の保全及び事故等の防止を目的として、開館中の巡回点検を実施。
- ・火災報知器等防火設備の整備・点検（8月・2月）を実施
- ・消防訓練（5月・10月・1月）を実施した。1月26日の文化財防火デーに合わせた訓練においては、消防本部と連携し、放水などのデモンストレーションを行い、マスコミなどを通じて広く文化財の防火についての啓発を行った。
- ・館内外の清掃の徹底並びに庭の美観の維持や雪囲い（12月）を実施。
- ・建物施設のこん虫等防除（7月）を実施
- ・老朽化による郷土館正面軒天井の漆喰落下部分修繕工事（10月）、事務室エアコン取替工事（3月）、女子トイレ給水管の漏水修繕工事（館外）（3月）を実施

5 その他

- ・三層楼ライトアップ（18時～22時まで。ただし冬季は日没時より。）
- ・来館者へのサービス
- ・敷地内植物から採取した花の種の配布
- ・手作り 菜^{しおり}の配布
- ・開館時間臨時延長（霞城観桜会（4/12～4/13）、花笠まつり（8/5～8/7）期間）
- ・来館者アンケート実施（結果は参考資料3を参照）

令和 8 年度 山形市郷土館事業計画（案）

1 運営方針

（1）文化財としての適切な保存・活用

明治初期の擬洋風建築の傑作といわれる、国指定重要文化財「旧済生館本館」の適切な保存と適切な活用を図る。

（2）医学や郷土史に関する資料の適切な保存・活用

郷土の医学や歴史に関する資料を保存・展示する施設としての適切な維持管理及び資料の活用を行う。

（3）来館者ニーズに合った施設運営

常に来館者を意識した事業及び日常業務を行い、市民、観光客ともに親しみや興味を持っていただける、山形市の郷土の魅力を発信できる施設を目指す。

（4）山形県立博物館等との連携

山形県立博物館関係施設との連携等により、施設としての魅力向上に努める。

2 展示事業

（1）常設展示

ア 建造物としての国指定重要文化財「旧済生館本館」の魅力の紹介

- ・「旧済生館本館」移築復原工事に関する資料の展示（2階講堂）
- ・3・4階（通常非公開）の写真パネルによる展示紹介（2階講堂）

イ 済生館が山形市の医療及び保健衛生の向上に果たした歴史

- ・江戸～現代にかけての医学関係資料・医療機器（第8室）
- ・ローレツ博士の遺品（第2室）
- ・郷土出身の医療関係者に関する資料（第3室・第4室）

ウ 山形市の歴史に関する資料の展示

- ・江戸～明治期の地図や行政関係文書などの資料（第1室、1階ロビー）

エ 東洋医学・西洋医学の歴史

- ・西洋医学・東洋医学に関する資料・医療機器の展示（第5室・第6室）

（2）企画展示（第7室）

企画展示の開催期間中に、地域おこし協力隊の隊員によるギャラリートークを昨年度に続き実施する。ギャラリートークは展示の企画意図や内容、見どころなどを解説するもので、来館者の資料への理解を深めることを目的とする。

ア 山形市郷土館 新収蔵品展

令和7年度の郷土館、郷土資料収蔵所に寄贈された資料を新規収蔵品として活用及び周知を図る。

主な展示物 書類・図面：46枚、柱時計：1個、提灯 1張など

開催期間 令和8年7月4日（土）～8月30日（日）（予定）

※ギャラリートーク：7月下旬（予定）

- イ 山形市郷土館 秋季企画展 【新規】
(仮称)「山形市郷土館 写真展「山形市 1926～2026」」
令和8年が昭和元年から数えて満100年の節目であるため、昭和時代の山形市に関する写真等の展示を行う。(県企画調整部協賛事業)
開催期間：令和8年9月5日(土)～11月29日(日)(予定)
※ギャラリートーク：10月開催(予定)
- ウ 山形市郷土館 冬季企画展 【新規】
山形市で活動しているアーティストなどの作品の展示を行う。
開催期間：令和9年1月16日(土)～令和9年3月31日(水)(予定)
※ギャラリートーク：12月開催(予定)

3 普及事業

- (1)「郷土館だより」の発行(PDFデータでの発行を検討)予定
寄稿文や新指定文化財を掲載内容とし、令和9年3月発行予定。
- (2)「郷土館ナイトミュージアム」の開催
通常16時30分の閉館時間を延長して20時までの開館とし、「旧済生館本館」3・4階を点灯して、来館者が闇夜に浮かび上がる普段と異なる雰囲気「旧済生館本館」の魅力をPRするとともに、館内展示を見学できる機会とする。(春・夏・秋・冬開催予定)
- (3)3・4階特別公開の開催(有識者解説あり2回、解説なし2回開催予定)
開催日時：第1回 6月27日(土)10:30～(有識者解説あり)12名
第2回 9月開催予定(解説なし)
第3回10月開催予定(解説あり)
第4回11月開催予定(解説なし)
※有識者：小形利彦氏(元郷土館運営協議会委員)
- (4)デジタルアーカイブの作成
山形大学附属博物館が中核となる「山形アーカイブ実行委員会」に参加し、本館建造物及び収蔵資料の一部のデジタルアーカイブの作成を行う。
アーカイブを予定している内容：「旧済生館本館」関連の写真など
- (5)団体等の見学への対応
旅行会社によるツアー、小・中学校等の団体客の受け入れに努める。
- (6)広報活動
市公式ホームページ、市公式フェイスブック、市公式LINE及び広報やまがたでの事業の周知に加え、山形市郷土館の独自Facebook・Instagramのアカウントで、企画展、3・4階特別公開、季節ごとの風景、所蔵する資料などについて随時情報発信する。
- (7)郷土館の撮影・取材及び掲載への協力
テレビ番組や雑誌の撮影・取材に協力し、メディアを通じたPRを行っていく。
- (8)市公式YouTubeへの動画の公開
通常非公開の3・4階の様子などを動画で撮影し、公開する。

(9)VR で郷土館 3・4 階のバーチャル見学を実施 【新規】

運営協議会の小幡圭祐委員と共同し、季節ごとの郷土館 3・4 階 VR 映像撮影予定

4 施設の維持管理

- ・郷土館内外の保全及び事故等の防止を図るため、開館中の巡回点検の実施
- ・火災報知器等の防火設備の整備・点検（8 月・2 月）を実施
- ・消防訓練（5 月・10 月・1 月）の実施。1 月 26 日の文化財防火デーに合わせた訓練においては、消防本部と連携し放水などのデモンストレーションを行い、マスコミなどを通じて広く文化財の防火について啓発を行う。
- ・館内外の清掃を徹底するとともに、庭の美観を維持するため、樹木の剪定（夏季）と雪囲い（冬季）を実施
- ・建物のこん虫等防除（7 月）を実施

5 その他

- ・三層楼通年ライトアップ（18時～22時まで。ただし冬季は日没時より点灯。）
- ・開館時間臨時延長（霞城観桜会（4/11～4/12実施済）、花笠まつり（8/5～8/7）の期間で対応）
- ・来館者アンケート（9 月、3 月予定）、企画展ごとのアンケートを実施
- ・来館者出身地の地図アンケート実施（来館時に世界地図及び日本地図にシールを貼付）

山形市郷土館月別来館者数

	7年度	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度	元年度	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度	22年度	21年度	20年度	平均(H21以降)
4月	6,871	6,923	5,568	4,173	1,986	7	7,774	5,630	5,137	4,120	4,403	4,977	4,432	4,878	3,695	6,335	4,669	1,343	4,364
5月	4,021	4,033	3,466	3,300	1,591	152	4,938	2,795	3,433	2,836	3,050	3,410	3,131	3,166	2,805	4,520	3,150	1,625	2,917
6月	2,817	3,448	2,550	2,029	1,358	692	3,526	2,180	2,265	2,270	1,699	2,475	2,008	2,120	1,630	1,921	1,638	775	1,968
7月	2,259	2,817	2,345	2,026	1,624	1,237	3,092	1,803	1,957	2,039	1,810	2,145	1,556	2,097	1,837	2,035	1,784	875	1,860
8月	3,508	3,521	3,427	2,728	1,641	1,352	4,192	3,043	3,032	2,822	2,465	3,406	2,774	3,036	3,001	2,731	3,205	1,444	2,701
9月	3,437	3,261	3,182	2,703	1,674	2,082	3,486	2,775	2,833	2,738	2,755	3,377	2,184	2,321	2,334	2,095	3,268	1,357	2,519
10月	5,061	5,153	4,162	3,703	2,478	2,800	3,929	3,192	2,394	2,660	2,095	2,594	2,041	2,682	2,949	2,414	2,658	1,336	2,858
11月	4,541	4,530	4,397	3,864	3,365	3,679	3,626	3,632	2,860	2,747	2,939	2,472	2,175	2,249	2,065	2,152	1,872	1,466	2,783
12月	1,931	1,568	2,026	1,423	1,279	1,139	1,525	1,909	763	1,025	901	543	583	683	496	590	625	397	1,021
1月	1,592	1,578	1,718	972	784	370	1,602	1,034	985	721	655	602	701	515	519	350	520	171	810
2月	3,600	2,342	3,137	1,787	1,116	846	1,918	1,902	1,117	965	1,192	847	637	671	511	855	841	271	1,292
3月	4,769	3,479	3,649	3,494	1,658	1,526	2,068	2,391	2,204	1,568	1,794	1,572	1,081	1,269	1,097	271	1,279	524	2,248
計	44,407	42,653	39,627	32,202	20,554	15,882	41,676	32,286	28,980	26,511	25,758	28,420	23,303	25,687	22,939	26,269	25,509	11,584	27,343
トータル比	1.04	1.08	1.23	1.57	1.29	0.38	1.29	1.11	1.09	1.03	0.91	1.22	0.91	1.12	0.87	1.03	2.20		

参考資料1

参考資料2

月別入館者数

	7 年度	6 年度	前年比	5 年度	4 年度	3 年度	2 年度
4月	6,871	6,923	0.99	5,568	4,173	1,986	7
5月	4,021	4,033	1.00	3,466	3,300	1,591	152
6月	2,817	3,448	0.82	2,550	2,029	1,358	692
7月	2,259	2,817	0.80	2,345	2,026	1,624	1,237
8月	3,508	3,521	1.00	3,427	2,728	1,641	1,352
9月	3,437	3,261	1.05	3,182	2,703	1,674	2,082
10月	5,061	5,153	0.98	4,162	3,703	2,478	2,800
11月	4,541	4,530	1.00	4,397	3,864	3,365	3,679
12月	1,931	1,568	1.23	2,026	1,423	1,279	1,139
1月	1,592	1,578	1.01	1,718	972	784	370
2月	3,600	2,342	1.54	3,137	1,787	1,116	846
3月	4,769	3,479	1.37	3,649	3,494	1,658	1,526
計	44,407	39,627	1.12	39,627	32,202	20,554	15,882

※令和2年度は4月1日～5月17日まで臨時休館

令和8年度 山形市郷土館アンケート調査

1 実施日

令和8年3月 6日(金) 午前9時から午後4時30分
3月31日(火) 午前9時から午後4時30分

2 配布数

・配布数200件

3 アンケート結果

(1)入館者の居住地

項目	山形市内	山形県内	山形県外	日本国外	未記入	計
計	35	17	134	5	9	200
割合	17.5%	8.5%	67.0%	2.5%	12.5%	100.0%

・来館者の67%が県外から来館している。

(2)入館者の年齢

項目	山形市内	山形県内	山形県外	日本国外	未記入	計	割合
10歳未満	3		4		1	8	4.0%
10代(小・中・高に○の記載 がなかった者)	6		5			11	5.5%
10代(小学生)	6		2		1	9	4.5%
10代(中学生)	1	1	1			3	1.5%
10代(高校生)			1			1	0.5%
20代	4	4	35	1	1	45	22.5%
30代	4	2	16	1		23	11.5%
40代	2	2	15		1	20	10.0%
50代	1	3	27		3	34	17.0%
60代	1	2	17	1	1	22	11.0%
70代	6	2	6	1	1	16	8.0%
80歳以上	1		1			2	1.0%
未記入	1		4	1		6	3.0%
計	36	16	134	5	9	200	100.0%

・20代の割合が高くなっている。

(3)入館の目的(複数回答有のため、総数と一致せず)

来館の目的	山形市内	山形県内	山形県外	日本国外	未記入	計	割合
建物を見るため	17	9	76	3	4	109	44.9%
展示物を見るため	14	4	27	3	2	50	20.6%
企画展を見るため			2			2	0.8%
視察や研修など						0	0.0%
たまたま通りかかって	13	7	48		3	71	29.2%
その他	2	1	5	2	1	11	4.5%
未記入						0	0.0%
計	46	21	158	8	10	243	100.0%

・来館者の約45%が建物を見るために来館している。

(5)郷土館を知ったきっかけ(複数回答有のため、総数と一致せず)

項 目	山形市内	山形県内	山形県外	日本国外	未記入	計	割合
観光雑誌(パンフレットなど)	9	2	26	1		38	17.8%
新聞やテレビなど	4	4	1		3	12	5.6%
旅行者(ツアーなど)			3			3	1.4%
インターネットの観光情報	4		47	2	2	55	25.8%
郷土館ホームページ	2	1	2			5	2.3%
郷土館SNS	1		1	1		3	1.4%
その他	18	7	44	2	4	75	35.2%
未記入	5	3	14			22	10.3%
計	43	17	138	6	9	213	100.0%

・インターネットの観光情報が約25%となっており、次いで観光雑誌(パンフレットなど)が約18%となっている。

その他には「たまたま通りかかった」との回答が多かった。

(4)入館回数

項 目	山形市内	山形県内	山形県外	日本国外	未記入	計	割合
初めて	20	12	128	5	8	173	86.5%
2回目	11	2	3		1	17	8.5%
3回目以上	4	3	3			10	5.0%
未記入						0	0.0%
計	35	17	134	5	9	200	100.0%

・来館者の約87%が初めての来館となっている。

(6)来館して興味・関心を抱いたもの(複数回答可)

項目	山形市内	山形県内	山形県外	日本国外	未記入	計	割合
建物	21	10	103	3	8	145	41.5%
医学資料	22	13	95	5	4	139	39.8%
郷土資料	12	6	35		4	57	16.3%
特になし	2		1		1	4	1.1%
その他	1	1	1		1	4	1.1%
未記入						0	0.0%
計	58	30	235	8	18	349	100.0%

・約42%が国指定重要文化財である建物に関心を持ち、次いで医学資料、郷土資料の順に割合が高い。

(7)意見・感想等

①建物について

- ・中に入れてとても面白かったです。古い建物に触れることができ、よかったです。
- ・貴重なものを無料で見せて頂きありがとうございました。先人の努力でこの建物が現存することの素晴らしさに感動しました。
- ・外観からとても明治時代の雰囲気を感じることができ、よかったです。
- ・きれいな建物を見れてよかったです。
- ・どういう建て方(仕組み)気になっていたので、今日それを知ることができ、1つ勉強になったし、おもしろかった。
- ・立派な建物を無料で見せて頂けて幸いでした。蔵王に行くついでに寄りましたがまた来ます。
- ・すばらしい建造物でした。維持管理に頭が下がります。
- ・施設の積極的活用をなされるといいと思います。ありがとうございました。

②資料・展示について

- ・医療従事者ですが、無料でこんなに貴重なものがみられて良かったです。昔の医療器具が興味深かったです。ありがとうございます、また来ます。
- ・素晴らしい展示内容でした、大変勉強になりました。
- ・すごくきれいに展示されていて見学が楽しかった。また来たいです。
- ・医学について学びました！！
- ・無料で見られるのはすごいと思います。とても貴重な資料面白かったです。
- ・展示が面白かったです！
- ・貴重な資料が沢山あるので、後生に残してほしいです。
- ・英語での説明が大変助かりました。
- ・無料とは思えないほどの様々な多数の展示を楽しめました。山形の歴史を知るとともに、医学や外国との関わりなど色々なことを学べてとても貴重な体験になりました！ありがとうございました。
- ・医療の仕事をしているのでとても興味深かったです。ホルマリンの標本も見てみたかったです。

③要望など

- ・3,4階にものぼってみたいかった。
- ・料金徴収してもいいのでは？
- ・沢山の人の来館してもらえるよう修繕希望、もったいないです。

④感想など

- ・無料で見させていただきありがとうございました。とてもキレイにお手入れされていて良かったです。
- ・里帰り、久しぶりに済生館に来ました。すてきですね。またこれからもずっとこの建物が残って下さるようよろしくお願いします。
- ・見ていてとても勉強になった。楽しかった。
- ・山形に住みながら初めて来館しました。感慨深くよかったです！！
- ・もっとサッと見るつもりがじっくり見てしまいました。面白かったです。
- ・順路的にもとても見やすかったです。
- ・山形県に住んでいてはじめて訪れました。とても有意義な時間をすごせました。建物もすごくきれいでした。
- ・山形旅行で立ち寄ってよかったと思える場所でした。
- ・とても素晴らしく、見ごたえがありました。(ステンドグラスとお庭もステキでした)無料なんて信じられません。ありがとうございました。
- ・とても楽しかったです。レイアウトとても良かったです。
- ・このような重要な資料を無料で展示していることに感謝します。
- ・想像より見ごたえがありました。ありがとうございます。
- ・昔はもっとリアルな病気写真などあったような…真ん中の庭にも入ってみたい
- ・楽しかったです、また来ます。

山形市郷土館
(旧済生館本館)

参考資料 4



新収蔵品展

令和8年 7/4 (土)~9/6 (日) 入場無料



ギャラリートーク開催

7/18(土) 14:00~14:30

展示担当者による企画展内容の解説を行います。
※申込不要・参加無料

開館時間 9:00-16:30

会場 山形市郷土館（国指定重要文化財旧済生館本館）第7室

住所 山形県山形市霞城町1-1（霞城公園内）

郷土館の
情報発信中！



Facebook



Instagram



山形市公式 HP

お問い合わせ 山形市 文化スポーツ部 文化創造都市課 文化財係

tel : 023-641-1212 (内線 626・627)

mail : bunka@city.yamagata-yamagata.lg.jp